

漁況海況予報事業（海洋観測調査）

漁況海況情報サービス事業

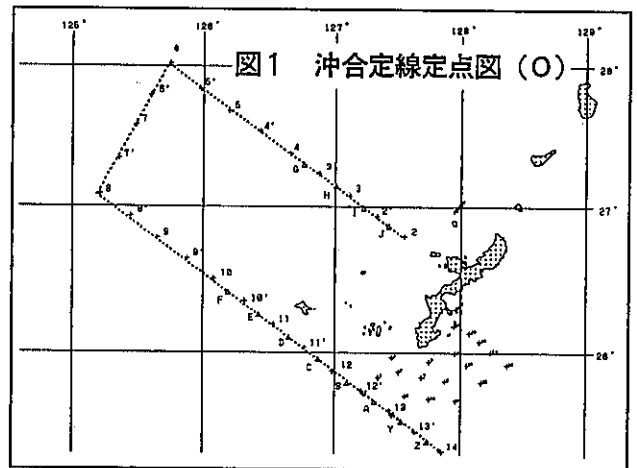
鹿熊 信一郎

1. 目的および内容

沖縄近海（沖縄島南部沿岸、沖縄島北西方の黒潮流域）の海洋観測を実施し海況データを収集することによって海況の現況を把握する。また、情報交換推進事業における漁況予測へ結びつけるために、海況・気象情報の蓄積を図ることを目的とする。

なお、漁況海況情報サービス事業は、黒潮域のより詳しい流れの観測実施とそのデータの迅速な処理と報告とで成っている。

1994年度（平成6年度）は、沖合定線を4回、沿岸定線を9回実施した。



2. 方法

沖縄島北西沖合定線（図1）および沖縄島南部沿岸定線（図2）の2定線で、主に調査船図南丸（216.09t）により実施した。1995年1月の沿岸観測は調査船くろしお（34.82t）で実施した。また、1995年3月の観測は新調査船図南丸（176t）で実施した。

観測項目は、水深800mまでのCTD観測、G E Kによる表面流況観測および一般気象海象観測である。調査の実施状況については、表1、2に示した。

観測終了後、出来るだけ早い時期に観測結果（一般気象海象、表層流況図、層別水温・塩分図等）を関係漁業協同組合等へファクシミリで送付した。

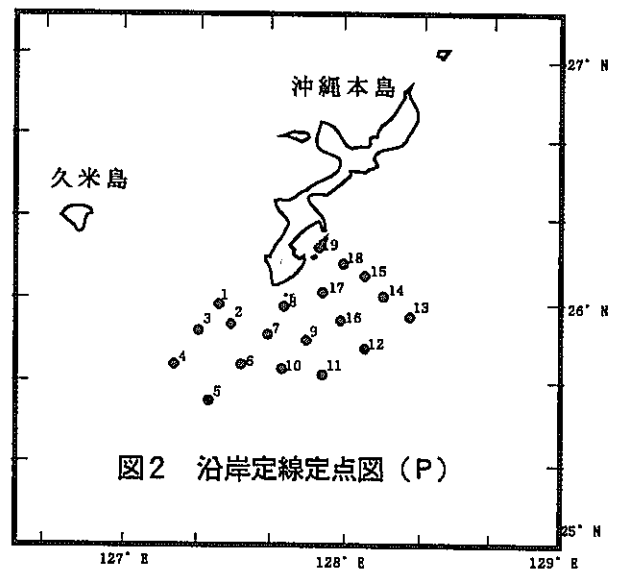


表1 沿岸定線実施状況

航次	実施年月日	調査員	観測点数
1	1994年4月14日~15日	鹿熊 信一郎	19
2	5月17日~18日	鹿熊 信一郎	19
3	6月28日~29日	鹿熊 信一郎	19
4	7月20日~21日	鹿熊 信一郎	19
5	9月22日~23日	鹿熊 信一郎	11
6	11月24日~25日	鹿熊 信一郎	19
7	12月7日	鹿熊 信一郎	4
8	1995年1月19日~20日	鹿熊 信一郎	19
9	3月22日~23日	鹿熊 信一郎	19

表2 沖合定線実施状況

航次	実施年月日	調査員	観測点数
1	1994年5月18日~20日	鹿熊信一郎	25
2	6月29日~7月1日	鹿熊信一郎	25
3	8月15日~17日	鹿熊信一郎	25
4	1995年3月20日~23日	鹿熊信一郎	25

3. 結果

沖縄島南部海域での観測結果からP-8~P-9、P-14~P-17の6点の平均値を求め、沿岸定線代表点とした。代表点における水温の季節変化と平年偏差の季節変化を図3、図4に示した。沿岸定線及び沖合定線の表面流況観測結果を図5に示した。

観測点、観測層別水温、塩分値のグラフを図6に示した。

図3 沿岸定線代表点における水温季節変化

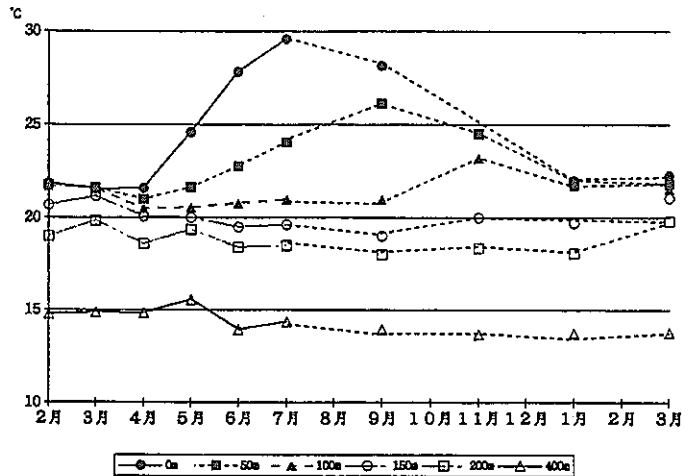


図4 沿岸定線代表点における水温平年偏差の季節変化

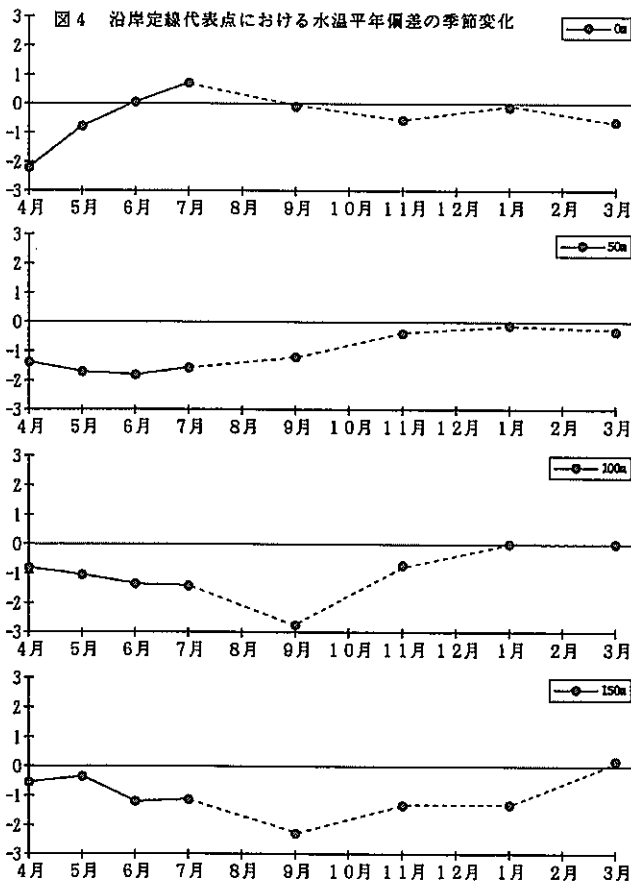


図5 沖縄島南部での表面流況

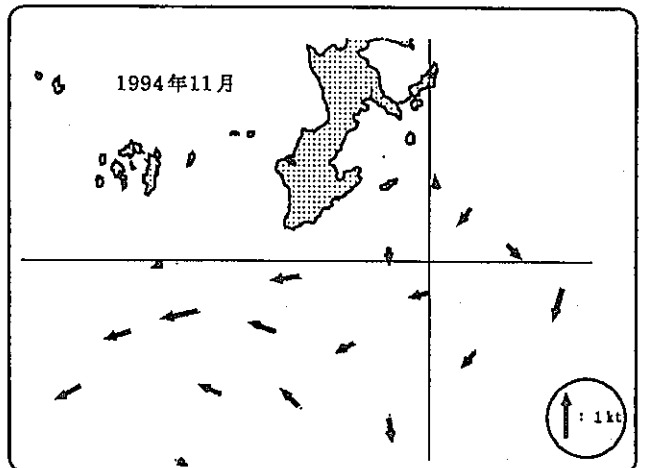
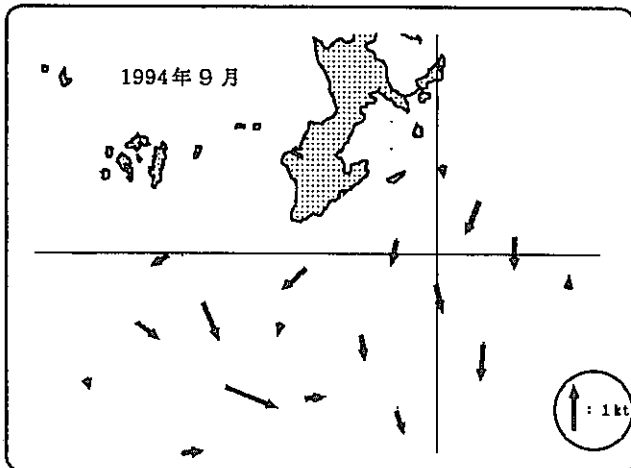
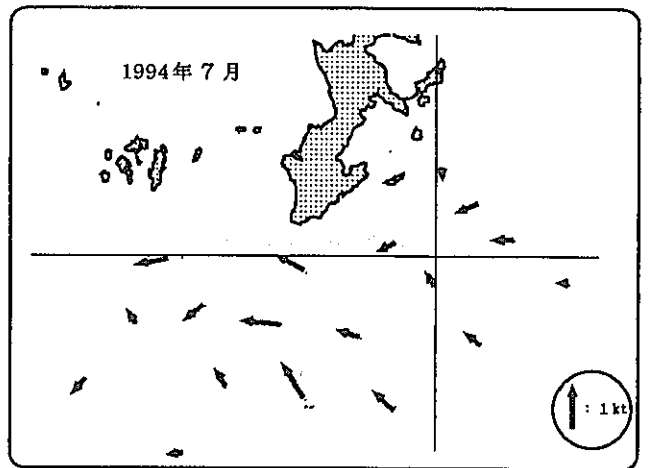
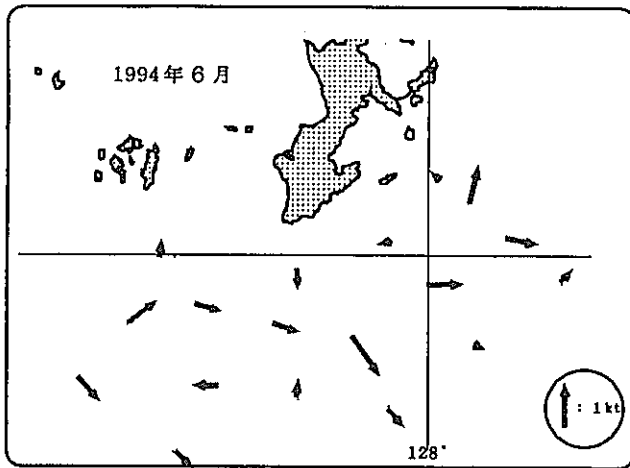
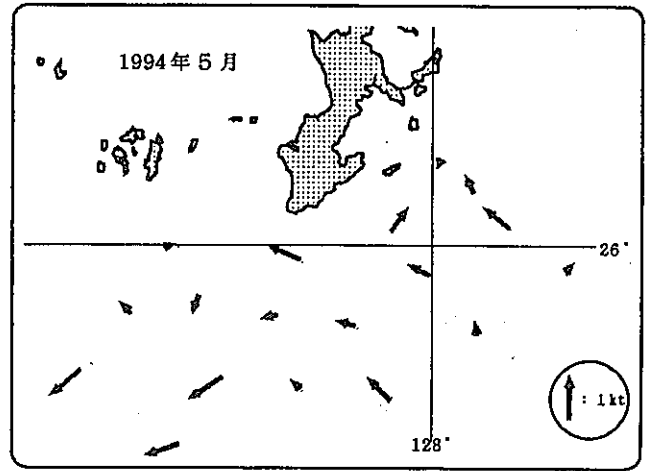
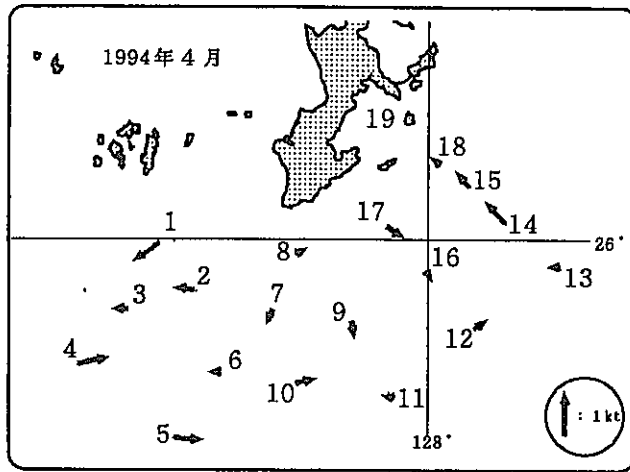


図5 沖縄島南部での表面流況
(つづき)

沖縄島北西方の表面流況

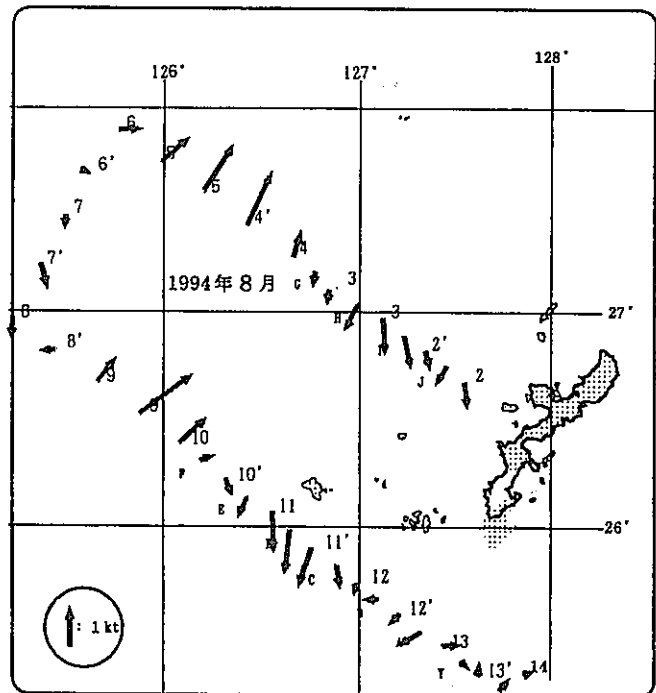
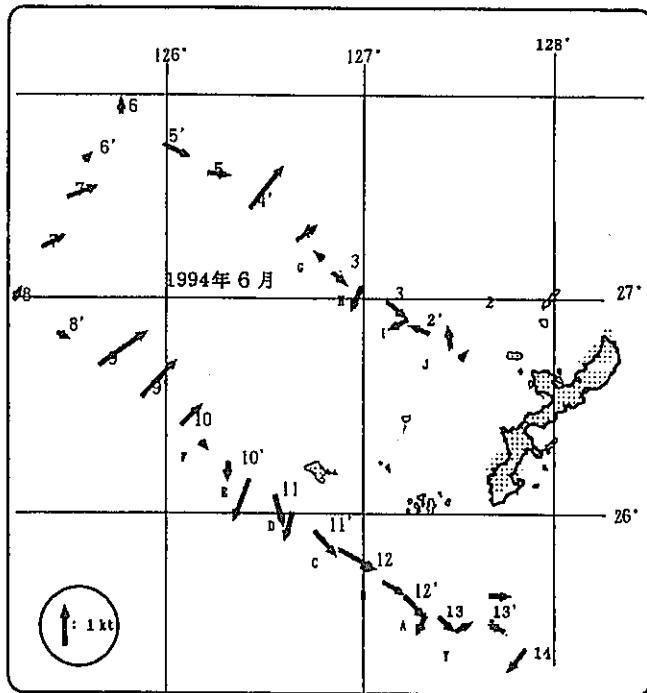
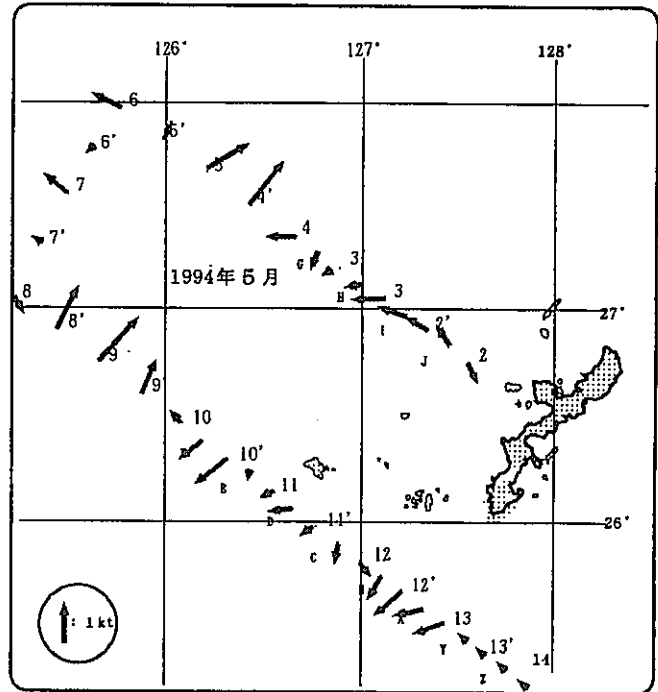
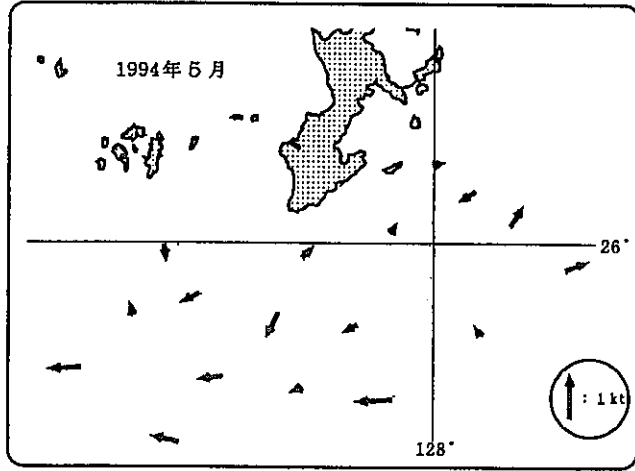


図6 沖合・沿岸定線観測 - 定点別層別水温・塩分

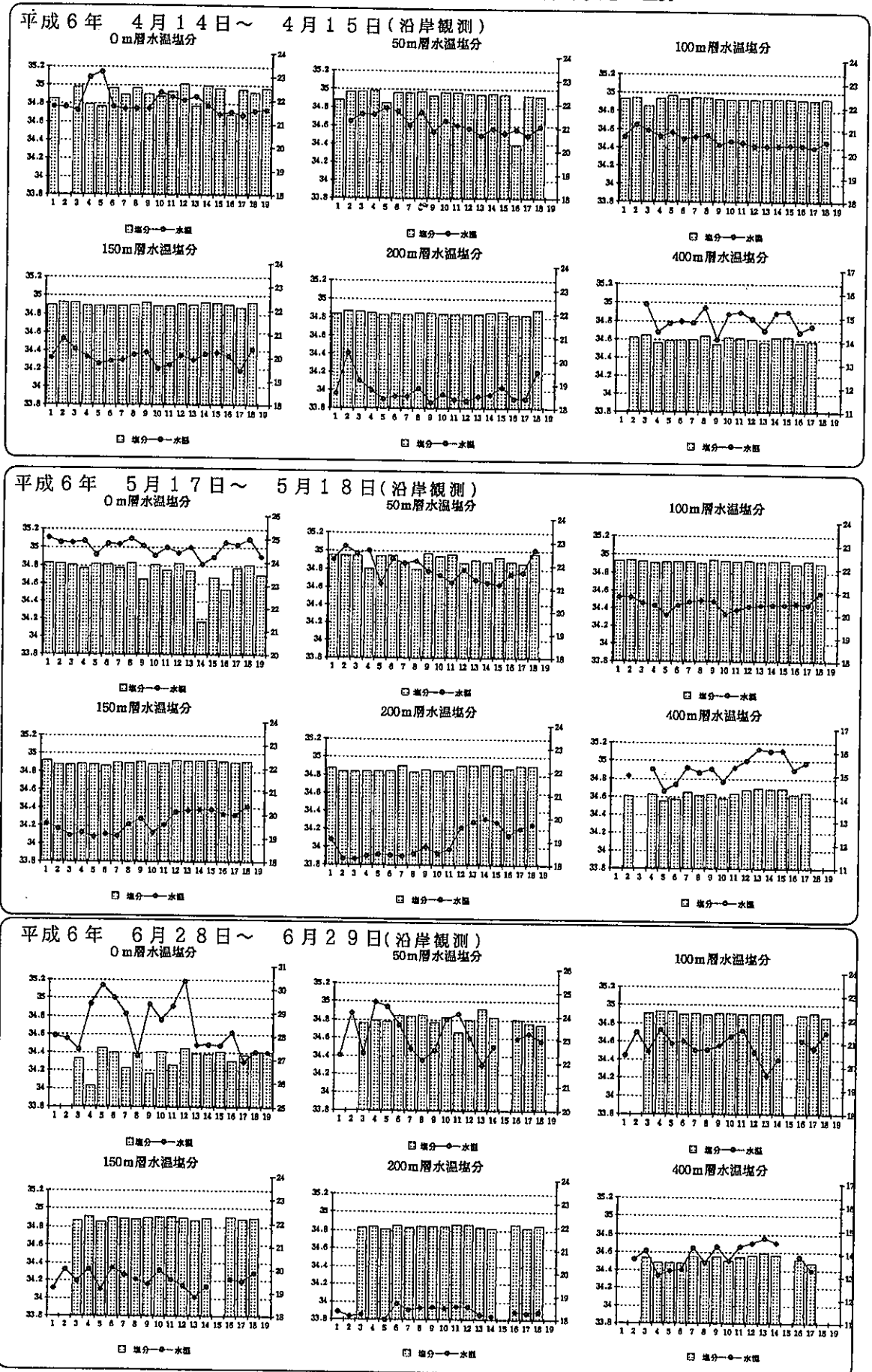


図6 沖合・沿岸定線観測 — 定点別層別水温・塩分つづき

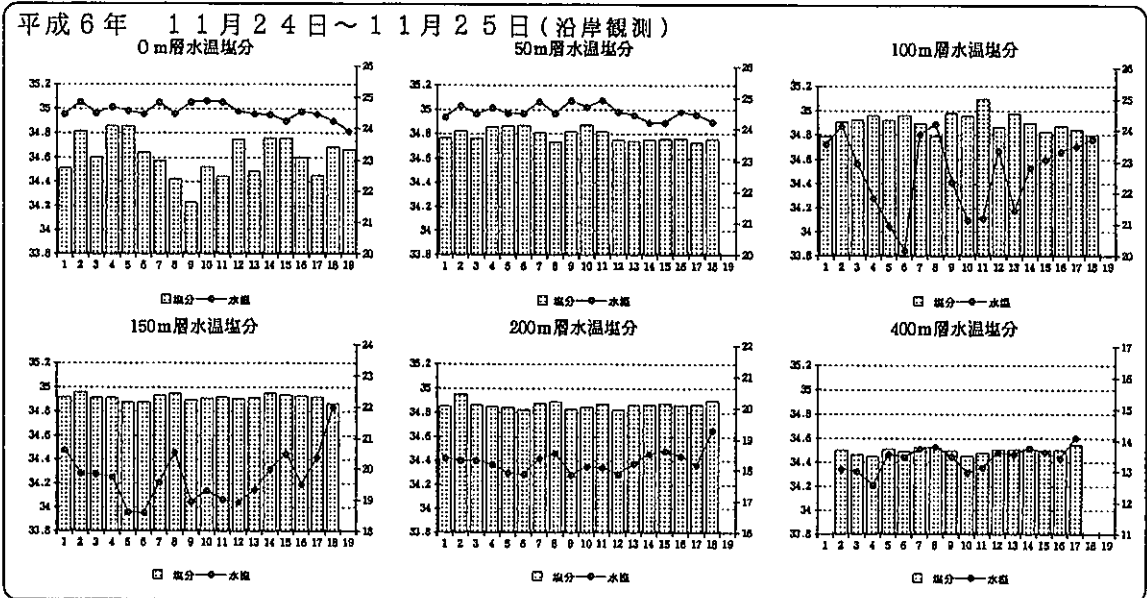
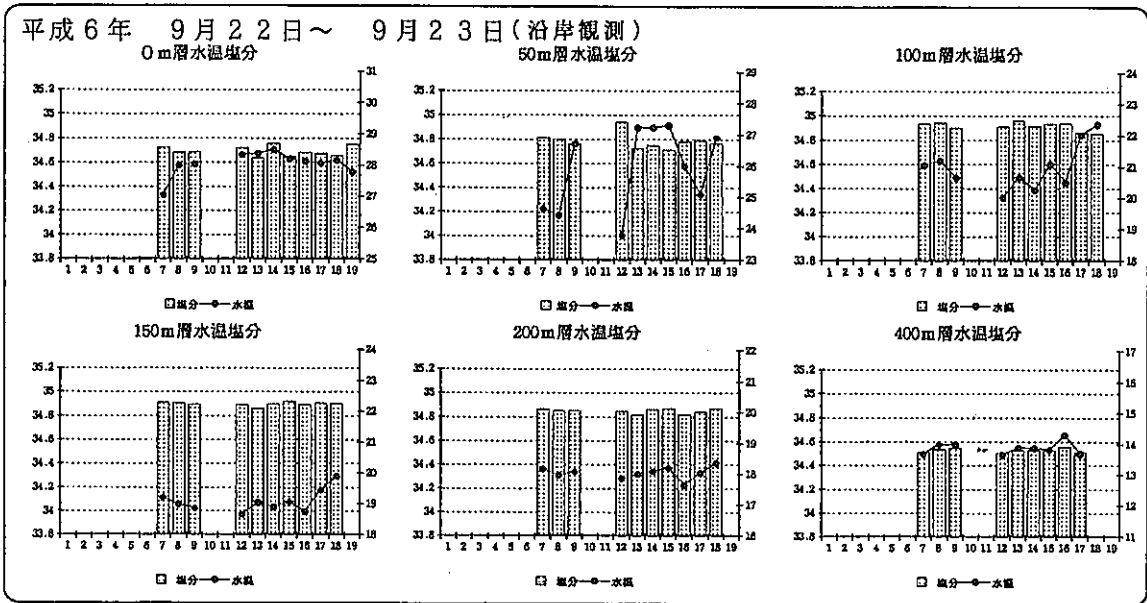
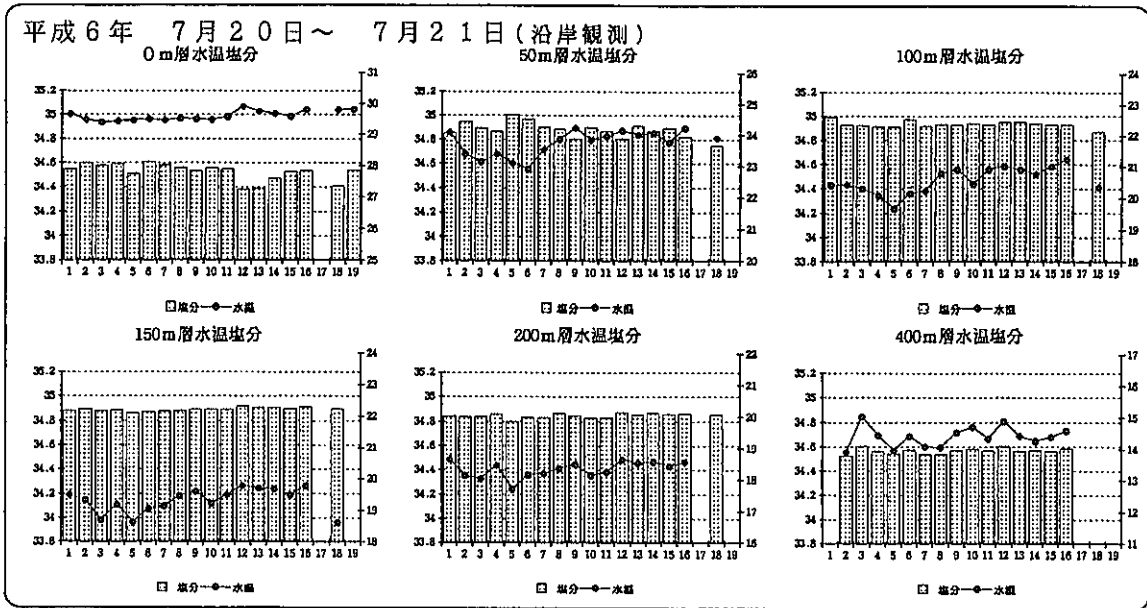


図6 沖合・沿岸定線観測 — 定点別層別水温・塩分つづき

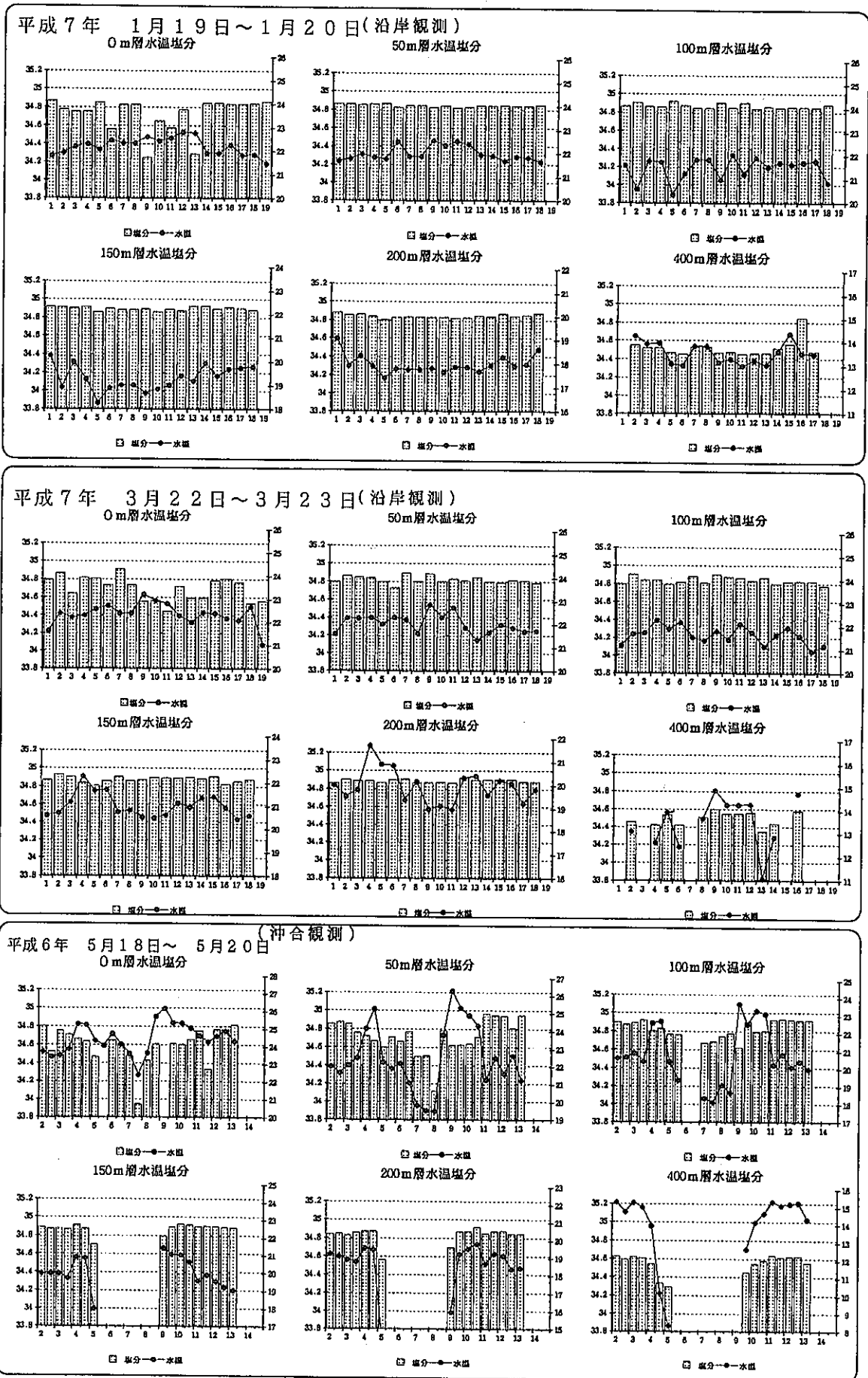


図6 沖合・沿岸定線観測 - 定点別層別水温・塩分つづき

